



たかはししげき
高橋茂樹 議員

展望

町長2期目出馬の考えは

「私の視点」

石川町長は来年1月で任期満了となる。町長就任からこれまでの実績についての自己評価と今後の展望、課題をどのように考えるか。

答弁(町長) 次期も全力で町政運営の責任を担う

問 1期3年半の自己評価及び今後の展望と課題は。

答(町長) 町長に就任した直後から、新型コロナウイルス感染症が拡大した。3密回避のため、人と人との交流が制限され、学校は休校し、不要不急の外出の自粛が要請された。

そのような中で、まず取り組んだのは、ワクチン接種のための集団接種会場の設置をはじめとするコロナ対策であった。経済対策としては、2度にわたる住宅リフォーム補助事業やプレミアム付商品券発行事業のほか、複数回にわたる事業者支援事業も展開した。また、教育関係では、児童生徒1人1台のタブレットの導入やオンライン学習環境の整備、給食費の無償化などを進めてきた。

顕在化した生活困窮者対策には特に力を注ぎ、昨年からの物価高騰対策も継続して実施している。

昨年は、花火大会と産業祭を3年ぶりに開催することができた。今年度は、ふるさとまつりも開催し、各地区での納涼祭も再開の動きがあった。

社会経済活動は再開され、少しずつ元の姿に戻りつつあるが、コロナ禍での社会的なダメージが癒されたわけではない。玉村町の持続性は、人と人がつながり、交流を深め、活気ある共生社会を進める中にある。「暮らすなら、ここがいい。」を理想の姿とするまちづくりは、力任せではなく、力合わせの行政手法の中で実現するものと思に至った。

少子化社会の進行は、「静かな有事」である。

子育て支援を中心に、教育、文化振興、福祉のさらなる充実を進める。

地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来したとさえ言われる今、防災・減災対策は喫緊の課題である。

地方分散化社会の受け皿の一端を担える町にする。

町内公共交通手段を見直し、空き家対策に取り組み、移住・定住促進を進める。

町内への企業誘致を進め、雇用環境を一層整え、暮らしやすさを玉村町から発信する。

この3年半に培った経験を議員の皆様とともに「政策」という力に変え、これらの山積する課題の解決に向けて、次期も全力で町政運営の責任を担う決意である。

こんな質問もしています

・住民の安心安全確保としての水害対策の考えは



矢川樋管周辺の防災・減災対策に加え、町全体に有効かつ効率的な対策を総合的に検討を

こばやしかずゆき
小林一幸 議員

子供

子供たちが相談しやすい環境を

「私の視点」

新たに設置する「こども家庭センター(仮称)」で、ヤングケアラー・ケアリーバーへの相談支援体制のさらなる充実を図るべきではないか。

答弁(町長) こども家庭センターで環境を整備

問 ヤングケアラー支援体制の現状と課題、町としての今後の取組は。

答(町長) ヤングケアラーと想定される子供の情報があつた場合、速やかに関係各課で情報共有を行い、支援会議をはじめ、個別のケース会議を実施し、該当となる子供の状況について把握し、どのような支援が可能か検討を行っている。

問 ケアリーバー支援について、町として取り組んでいることは何か。

答(町長) 関係機関と情報共有しているが、施設退所等があると、該当となる児童に関する情報が把握できないため、本人や支援団体等から相談があつて初めて、必要な支援について関係機関につなげることになる。

問 相談しやすい環境整備を含めた体制整備は。

答(町長) 令和6年4月に設置予定の「こども家庭センター(仮称)」で相談しやすい環境づくりやインターネット経由での相談方法の検討などを進めている。

医療的ケア児への支援体制

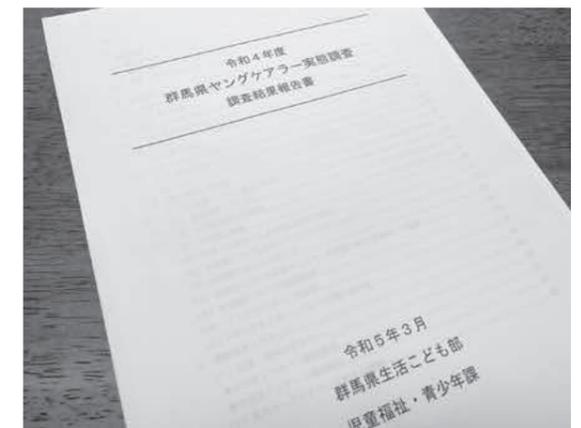
問 現在の対象者の把握状況と支援状況について、どのように行っているのか。

答(町長) 医療機関からの情報提供や保健センターの乳幼児健診などで、医療的ケア児の把握に努めている。その支援では、医療保険制度では自宅以外に訪問看護を派遣できないため、医療的ケア支援事業として、保育所・幼稚園・学校等に医療的ケアを必要としている児童等に対して訪問看護師を派遣し、医療的なケアを行っ

ている。対象児童は2名おり、学校内で医療的ケアを受け、教育を受けることができている。また、相談支援体制では、玉村町障がい者(児)基幹相談支援センターの相談員が、県・教育・保健・医療の橋渡し役として、相談支援を実施している。

問 今後の支援体制と取組は。

答(町長) 群馬県医療的ケア児等支援センター「やっほ」では、関係機関を対象とした勉強会を開催し、県と町が連携した相談支援ができるよう、事業内容を共有するなど連携を開始している。



子供たちを守っていく体制を町として取り組んでいけるのか

こんな質問もしています

・観光行政の町の考え方、在り方について